

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 仙北市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
3,507	7,565	546	11,617

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	19,073	18,661	412	357	184	26,724	
一般会計等	19,064	18,652	412	357		26,724	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金込額	備考
仙北市簡易水道事業特別会計	206	206	0	0	66	1,488	992	
仙北市下水道事業特別会計	1,263	1,263	0	0	356	6,193	4,007	
仙北市集落排水事業特別会計	665	665	0	0	283	3,707	3,236	
仙北市浄化槽事業特別会計	97	97	0	0	17	257	187	
仙北市国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,923	3,729	194	194	354	12	1	
仙北市国民健康保険特別会計(田沢診療施設勘定)	54	30	23	23	11	0	0	
仙北市国民健康保険特別会計(神代診療施設勘定)	160	95	65	65	7	119	13	
仙北市老人保健医療特別会計	3,799	3,843	△ 44	△ 44	308	0	0	
仙北市介護保険特別会計	945	919	26	26	28	533	12	
仙北市水道事業会計	355	310	45	198	16	1,636	147	法適用
仙北市温泉事業会計	36	29	6	115	0	0	0	法適用
仙北市病院事業会計	4,936	5,236	△ 299	473	416	3,082	1,516	法適用
公営企業会計等計				1,050		17,026	10,112	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入金込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
秋田県市町村総合事務組合(一般会計)	16,751	16,445	306	306	1,718	0	0	
秋田県市町村総合事務組合(交通災害共済特別会計)	227	193	34	34	0	0	0	
秋田県市町村会館管理組合	145	131	13	13	0	0	0	
秋田県後期高齢者医療広域連合	974	952	23	23	0	0	0	
大曲広域市町村圏組合(一般会計)	2,685	2,666	18	18	240	708	167	
大曲広域市町村圏組合(後三年更生園特別会計)	258	258	0	0	5	0	0	
大曲広域市町村圏組合(角間川更生園特別会計)	275	266	9	9	15	0	0	
大曲広域市町村圏組合(休養日救急医療センター特別会計)	20	18	2	2	2	4	2	
大曲広域市町村圏組合(介護保険特別会計)	11,571	11,450	121	121	60	0	0	
一部事務組合等計				527		712	169	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
株式会社花葉館	△ 23	49	63	0	0	0	0	0	
株式会社西宮家	△ 8	7	30	0	0	0	0	0	
玉川ダム湖総合開発株式会社	1	47	21	0	0	0	0	0	
株式会社アロマ田沢湖	6	1	38	0	45	0	0	0	
株式会社西木村総合公社	△ 1	47	40	0	0	0	0	0	
田沢湖高原リゾート株式会社	40	261	117	0	0	0	0	0	
秋田内陸縦貫鉄道株式会社	△ 263	77	46	41	0	0	0	0	
地方公社・第三セクター等計			356	41	45	0	0	0	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		1,518	
減債基金		1	
その他充当可能基金		440	
充当可能基金計		1,959	

- (注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	3.18	3.07	△ 0.11	△ 13.10	△ 20.00	仙北市水道事業会計		57.6	
連結実質赤字比率		12.11		△ 18.10	△ 40.00	仙北市病院事業会計		10.3	
実質公債費比率	20.2	19.5	△ 0.7	25.0	35.0	仙北市温泉事業会計		323.8	
将来負担比率		165.1		350.0		仙北市簡易水道事業特別会計		0.0	
財政力指数	0.29	0.29	0.00			仙北市下水道事業特別会計		0.0	
経常収支比率	92.6	92.9	0.3			仙北市集落排水事業特別会計		0.2	
						仙北市浄化槽事業特別会計		0.6	

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律△ 20%である(公営競技は0%)。